

みま“しる”へ

編集・発行

国土交通省中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351
TEL0574-43-2780 FAX0574-43-3921

ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/>

メールアドレス shinmaru@cbr.mlit.go.jp

平成25年 3月22日発行



2013 53

「第4回新丸山ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場 幹事会」開催される

平成24年10月30日に「第4回新丸山ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場幹事会」が開催されました。

幹事会では、平成23年8月開催の第1回検討の場で提案した対策案（治水対策案19案、流水の正常な機能の維持対策案9案）を元に平成23年9月から10月にかけて行ったパブリックコメントで寄せられたご意見をもとにした対策案や、中部地方整備局が新たに検討した対策案を追加し概略評価を行いました。この概略評価は、類似の対策案を複数のグループに分類し、各グループ毎にコストや実現性の観点から代表案を抽出するために行いました。その結果、事務局は治水対策案として7案、流水の正常な機能の維持対策案として5案を抽出し提案しました。構成員からは、「河道の掘削案は、貴重な木曾川の景観を悪くさせ、日本最大級の化石林という文化財も損ねるため反対」「大井ダムの嵩上げ（ダム再開発案）は、恵那峡という観光資源が水没し大打撃を受けるため反対」など対策案に関する意見の他に、「工事費、工事年数どれをとっても新丸山ダム案がベスト。速やかに検証を終わらせ一刻も早い工事着手と完成を」など事業の再開に関する意見も出されました。今回の意見を受け今後は、対策案を評価軸ごとに評価をまとめる事などを行い、再度幹事会に諮る予定です。



中部地方整備局河川部長挨拶の様子

地域との交流 ～産業祭に参加～

新丸山ダム工事事務所・丸山ダム管理所は、11月10日(土)に第33回八百津町産業文化祭に参加しました。八百津町産業文化祭は、八百津町の商工業・農林水産業関連物産、伝統ある文化・芸能を展示・発表することにより、広く町内外に宣伝紹介し、八百津町に対する理解と認識を求めるとともに、八百津町の産業、文化の発展に大きく寄与することを目的としています。

今回の第33回の八百津町産業文化祭は11月10日・11日に開催され、主催者によりますと、約3万人の方が訪れ大盛況でした。

丸山ダムと新丸山ダムの合同テントでは、中部地方整備局の防災への取り組みについてパネル展示と、東日本大震災時における対応状況等の上映を行いました。当テントにお寄りいただいた方、ありがとうございました。



開会式の様子



産業文化祭の様子



パネル見学の様子

安全パトロール

新丸山ダム工事事務所は、11月22日に、現在施工中の2カ所の工事現場の安全パトロールを行いました。この安全パトロールは、工事現場はもとより公道での土砂・資材運搬における事故の防止を目的として、毎月、当事務所職員及び関係工事請負者により実施しています。

今回の安全パトロールでは、

- ・土砂運搬車両に対する注意喚起、早めの大きな声の合図での誘導の確認
- ・地上作業員と建設機械運転者との合図確認の徹底
- ・足元確認として、斜面・狭い箇所での作業時の足場の安全確保の点検
- ・作業足場からの転落防止対策の確認
- ・公道における積載量・運転速度の確認

などの点検・確認を行いました。改めて点検・確認することで、安全に関する意識の向上、現場の快適で安全な環境づくりをなされて、事故防止へとつながっていきます。

これからも、新丸山ダム工事事務所は、工事の安全対策に努めて参ります。

また、何かお気づきのことがありましたら新丸山ダム工事事務所へご連絡いただけたらと思います。



労働災害の防止を目指して！ ～工事安全協議会を開催～



新丸山ダム工事事務所・丸山ダム管理所は1月23日に八百津町ファミリーセンターで工事に伴う労働災害の防止を目的とした工事、安全協議会合同総会を開催しました。

当総会では、発注者より月1回の安全パトロールの報告、情報共有を目的とした中部地方整備局管内の事故の状況の説明、受注者から現在行われている工事現場の労働災害防止の取り組み等を報告されました。また関労働基準監督署安全衛生課長より「建設業における労働災害の防止」について講演していただきました。

幸い新丸山ダム工事事務所・丸山ダム管理所管内で両事務所における平成24年度中、労働災害は起こっておりません。引き続き労働災害の防止を目指していきます。

また工事現場から出入りする車両等で地域の皆様へご迷惑をかけないためにも安全確認を徹底して行きたいと思っております。

工事ニュース



新丸山ダム工事事務所
工事一覧表
平成25年3月5日 現在

工事No	工事名	工種	工期	請負業者
1	平成24年度 新丸山ダム口杣沢水路工事	水路工事	平成24年 8月18日	北川工務(株)
			平成25年 3月29日	
2	平成24年度 新丸山ダム安渡沢水路工事	水路工事	平成24年 9月21日	青協建設(株)
			平成25年 3月29日	

『小水力発電』って何？

自然エネルギーの活用を考える勉強会開催

平成25年1月30日、新丸山ダム工事事務所と岐阜県建設コンサルタント協会の共催により、ダム事業とも関わりが深い発電の内、地域の関心の高い小水力発電（自然エネルギーの活用）の勉強会を行いました。

講師には、NPO法人「地域再生機構」の野村典博氏をお迎えしました。

勉強会開催の情報がNHKのニュースでとりあげられ、参加者は当初の予定に加え地域住民も多数来場されました。

会場では、活発な意見交換が行われ自然エネルギーへの関心の高さを感じました。

◆講師の野村先生

事例紹介された郡上市石徹白の小水力発電は、維持管理がしやすいように、町内のホームセンターで手に入る部品を使っているそうです。



会場がせまくて、大変、ご不便をおかけしました。

□■地域の皆様へ■□

新丸山ダム工事事務所の広報を担当しております遠山と申します。3月ということもあり、暖かい日々が多くなってきました。暖かい春も近いのではないかと嬉しく思います。が、しかし何だか鼻がムズムズ・・・こ、こ、これは！！花粉症ではありませんか！！忘れていた感覚が再来。地域の皆様におかれましては、まだまだ寒い日もありますのでお体にはお気を付け下さい。合わせて花粉症の方もマスク等で対策をして辛い時期を共に乗り越えましょう。それでは☆

